



正しく使って美しく暮らす
木質フローリング
快適生活マニュアル

このたびは弊社の木質フローリングをご使用いただき、誠にありがとうございます。
フローリングを長く美しくお使いいただくために、「木質フローリング快適生活マニュアル」をよくお読みください。

表面仕様(天然木・シート)、塗装、基材により使用上のご注意、お手入れが異なります。
フローリングに適したご使用、お手入れをお願いいたします。お使いになられている
フローリングについては、ご購入いただきました施工店様、マンション管理会社様、
引き渡しを受けたゼネコン様までご確認ください。

木質フローリングを長く美しくお使いいただくために、日ごろの

日ごろのお手入れ

日ごろのお手入れはゴミやホコリを取り除き、乾いた雑巾やモップで拭いてください。

- 化学雑巾やモップをご使用の場合は、ドライタイプの製品をおすすめします。ウェットタイプの製品は注意書きを充分に読んでご使用ください。
- ※水ぬれ箇所でのご使用や、フローリング上に長時間放置はしないでください。フローリングが変色する恐れがあります。
- ※ワックスがけ前やワックスがけされているフローリングには絶対に使用しないでください。
- 木質フローリングは水に弱いため、市販のウェットタイプ(水を噴きつけるタイプやスチーム洗浄タイプ)は使用しないでください。



ひどい汚れには…

- 乾拭きでゴミやホコリを取り除いたあと、固くしぼった雑巾か、必ず住居用洗剤(中性)を含ませた雑巾で、汚れを拭き取ってください。ただし、ぬれ雑巾を頻繁に使用するとフローリング表面にヒビ割れや、継ぎ目から水分が入り、膨れやすき間、表面はがれが生じることがありますのでご注意ください。
- 床暖房をお使いの場合は床暖房のスイッチを切り、フローリング表面が冷えてから行ってください。(床暖房中に行くと、フローリング表面のヒビ割れ、変色などの原因や床暖房パネルの故障の原因となります。)



ワックスがけについて

ワックスがけは半年に1回程度行くと美しさが長持ち(フローリング表面の保護・艶出し効果)します。

※廊下の端や机の下など、普段歩かないところはワックスは摩耗しないので、何度もワックスがけをすると、膜厚が増えて色が変わって見えることがあります。塗り過ぎにはご注意ください。

※ワックスがけを行うと、艶などの質感が変わるうえ、製品本来の抗菌・抗ウイルス性能や耐傷性能が発揮されなくなります。

- 日ごろのお手入れは上記「日ごろのお手入れ」と同様に行ってください。

ワックスは必ず推奨のフローリング用樹脂ワックスをご使用ください。

- 推奨品: (株)リンレイ製「ハイテックフローリングコート」(高光沢)(業務用・家庭用)
(株)リンレイ製「ハイテックフローリングコートつや消し20」(低光沢)(業務用)
(株)リンレイ製「フローリング専用ワックスつやなし」(低光沢)(家庭用)

適応フローリングについては、ホームページに掲載しています。



EIDAホームページ「ワックス対応一覧」

- (株)リンレイ製品はお近くのホームセンターにお問い合わせ、お求めください。
- その他木質フローリング用水性樹脂系ワックスの適性・使用方法については、ワックスメーカーにご確認ください。

※水ぬれやワックスの塗布量が多いと、基材が膨潤し、表面が膨れたり、はがれが発生する場合があります。

※水性樹脂系ワックス以外の表面コート剤の中には、はがれ、膨れ、白化、粉吹き、変色、床鳴り、ヒビ割れなどの不具合が発生する恐れのあるものがありますのでご注意ください。

また表面コート剤施工後に付与される性能については弊社での責任は負いかねます。

- 日ごろのお手入れは上記「日ごろのお手入れ」と同様に行ってください。

床暖房をお使いの場合は

- 床暖房のスイッチを切り、フローリング表面が冷えてから行ってください。ワックスが完全に乾くまで床暖房のスイッチは入れないでください。(床暖房中に行くと、フローリング表面のヒビ割れ、変色などの原因や床暖房パネルの故障の原因となります。)

ワックス塗布前にご確認ください。

ワックスフリー製品:ワックスがけは必要ありません。

ワックスがけを行うと、艶などの質感が変わるうえ、製品本来の抗菌・抗ウイルス性能や耐傷性能が発揮されなくなります。

直接、製品表面に水がかかる場所は、ワックス白化やはがれが生じる場合がありますので、ワックスを塗布しないでください。

- お客様の都合によりワックスがけされる場合、ワックスは推奨のフローリング用樹脂ワックスに限ります。塗りムラにご注意ください。

他のワックスはトラブル(はじき、はがれ)の原因になります。

推奨品: (株)リンレイ製「ハイテックフローリングコート」(高光沢)(業務用・家庭用)、(株)リンレイ製「ハイテックフローリングコートつや消し20」(低光沢)(業務用)、
(株)リンレイ製「フローリング専用ワックスつやなし」(低光沢)(家庭用)

ワックス禁止製品:ワックスを塗布しないでください。

- ワックスを塗布すると製品に不具合が発生したり、製品の本来の性能が損なわれます。
- ワックスを塗布したり、水分が多いお手入れをすると膨れ、はがれ等の恐れがあります。

お願い

ワックス処理等を専門会社様に依頼される場合は、専門会社様向けの資料をご用意しています。
(必要の際は弊社営業所へお問い合わせください。)

ホルムアルデヒド等のVOCには通気・換気が効果的。

閉め切った部屋に入ると、目がしみたり臭いを感じることがありますが、これは室内の建材や家具、クロスなどに使用の接着剤、その他から放出されるホルムアルデヒド臭などが原因と考えられ、施工直後は特に強く感じることがあります。ホルムアルデヒドなどは空気中に拡散しやすい性質ですので、次のことに気をつけ、こまめに通気・換気を行えば、自然と減少していきます。

- ① 普段から換気を心がけましょう。また、換気扇を使用する場合は、部屋全体の空気が流れるように反対側の窓を開けてください。特に新築、リフォームの場合は、換気を充分に行い、拡散させてください。
- ② ホルムアルデヒドなどは高温で多く放出されます。室内温度を上げて強制的に拡散させ、換気を繰り返すと効果的です。なお、夏期に長時間密閉している場合は、より換気に注意してください。

室内で発生したガスやホコリなどを排出し、新鮮な空気を導入するために1～2時間に1回換気を行ってください。

お手入れが大切です。

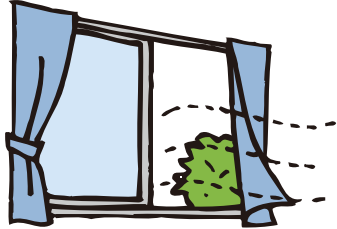
ワックスの塗り方

① 天気の良い日を選びます。

風通しを良くします。

※室温が5℃未満やフローリング表面が冷たいとき、雨天で湿度が非常に高いときワックス皮膜が白くなる場合がありますので、ワックスがけは避けてください。

※ワックスがけ前には化学雑巾やモップは絶対に使用しないでください。



③ 水拭きをします。

固くしぼった雑巾で、フローリング表面の住居用洗剤分を完全に拭き取ります。(住居用洗剤に使用した雑巾とは別の雑巾を使用してください。)

洗剤分がフローリング表面に残っていると、ワックスがきれいにのらなかったり、白化の原因になります。

※洗剤はすぐに拭き取ってください。
フローリングの膨れの原因になります。
※溝にも洗剤が残らないよう、きれいに拭き取ってください。



⑤ ワックスを塗ります。



フローリングの上に流さないでください。

※ワックスは(株)リンレイ製「ハイテクフローリングコート」
「ハイテクフローリングコートつや消し20」
「フローリング専用ワックスつやなし」をご使用ください。

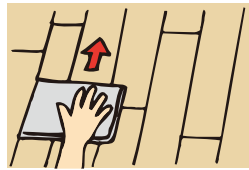
1.きれいな雑巾に含ませ、しずくが落ちない程度にしぼります。

2.木目に沿ってムラなく塗ります。

※塗布量を誤ると、塗りムラ、艶ムラの原因になります。

※全体を塗る前に部屋の隅でテスト塗りをして、きれいに塗布できているかを確認してください。

※ワックスは、絶対に直接フローリングに流さないでください。溝部より水分が浸透し、部分的な膨潤などで美観品質を損なう場合がありますので絶対にしないでください。



② フローリング表面のゴミ、ホコリ、汚れを取り除きます。

日ごろのお手入れで化学雑巾やモップをお使いの場合は、必ず住居用洗剤(中性)で汚れを落としてください。油分がフローリング表面に残っていると、ワックスのハジキ、白化の原因になります。

※洗剤が溝、目地に溜まらないよう、注意してください。

※洗剤は雑巾にしみ込ませ、固くしぼってから汚れを取り除いてください。

※ワックス剥離剤は中性を推奨します。

※ワックス剥離剤の中には、木質フローリングに適さないものもあります。

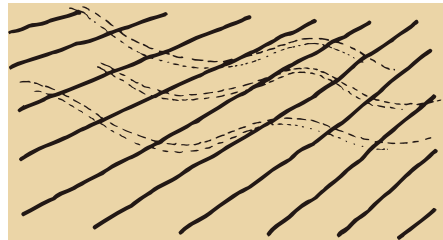
使用される場合は、用途・使用方法を厳守し、目立たない部分で確認してください。誤った使用をされると、変色、ヒビ割れ、床鳴り、膨れなどの不具合が発生する恐れがありますので充分ご注意ください。誤った方法で剥離材を使用した場合の不具合は弊社での責任は負いかねます。



④ 完全に乾かします。

水拭き後、完全に乾くまで待ちます。

※水滴なども残さないで完全に乾燥させてください。乾燥が不十分ですと、密着不良になり、ワックスがきれいにのらなかったり、白化の原因になります。



⑥ 完全に乾かします。

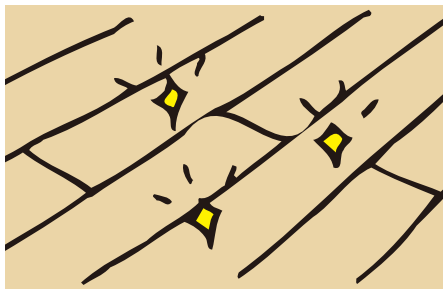
ワックスが完全に乾くまで歩かないでください。

※乾燥後、乾拭きは不要です。

※約20～30分(季節により異なります)乾燥させてください。

乾燥が不十分ですと、密着不良になり、ワックスがきれいにのらなかったり、白化の原因になります。

※ワックスがけされたフローリングには、化学雑巾やモップは絶対に使用しないでください。ワックスのはがれ、白化、変色、すべりの原因になります。



安全性&快適性に配慮しています。

F★★★★

ホルムアルデヒド放散量基準の最高等級です。
製品は、F☆☆☆☆に対応しています。

・JASに規定されたフローリングは、JASに基づく表示です。
・住宅部品表示ガイドラインに基づく表示です。

低 VOC

揮発性有機化合物(VOC)の低減対策製品です。

4 VOC 基準適合

(木質建材)

木質材料から放散される4VOC
(トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン)
について、業界自主基準適合製品です。

ご注意

ホルムアルデヒド放散量基準の最上位等級(F☆☆☆☆)対応製品であっても、ホルムアルデヒドの放出はゼロではありません。化学物質過敏症の方は、アレルギー症状をおこすことがありますので、住宅設計の際には施工関係者と充分ご相談ください。

天然木ツキ板・挽き板・無垢フローリングをお使いの場合

天然素材の木を使ったフローリングは、ちょっとした知識と適切なお手入れで、いつまでも美しく快適にお使いいただけます。

- 日本国内一般住宅の屋内上履き用です。屋外、土足では使用しないでください。
- よく水のかかる場所、湿気の多い場所には使用しないでください。
- 木質製品ですので、へこみ傷やすり傷がまったくつかないわけではありません。キャスターの使用や重量物、物の落下、砂やゴミなどには注意してください。

滑り止め機能付き製品

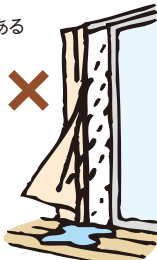
滑り止め機能付きや滑り止め加工を施した製品（シート、カーペット、マット等）をご使用の際、裏面材の成分が溶出してフローリング表面に付着したり、着色や変色、艶ムラ、表面破損を発生させる恐れがあります。

各項目でフローリング保護用にカーペットやマットの使用をお願いしていますが、上記の内容を充分ご注意ください。

水／水まわり

木質フローリングは本質的に水気を嫌います。長時間ぬれたままにしておくと、ヒビ割れやシミ、変色のもととなりますので、**直ちに拭き取ってください。**

- キッチンや洗面所周辺など、水が飛び散るおそれのある場所ではマットを敷いて保護してください。
- 観葉植物などの鉢には、必ず水受け用の皿などを敷いてください。
- 窓や縁側からの雨の吹き込みに注意してください。
- 結露による水滴などに注意してください。



薬品

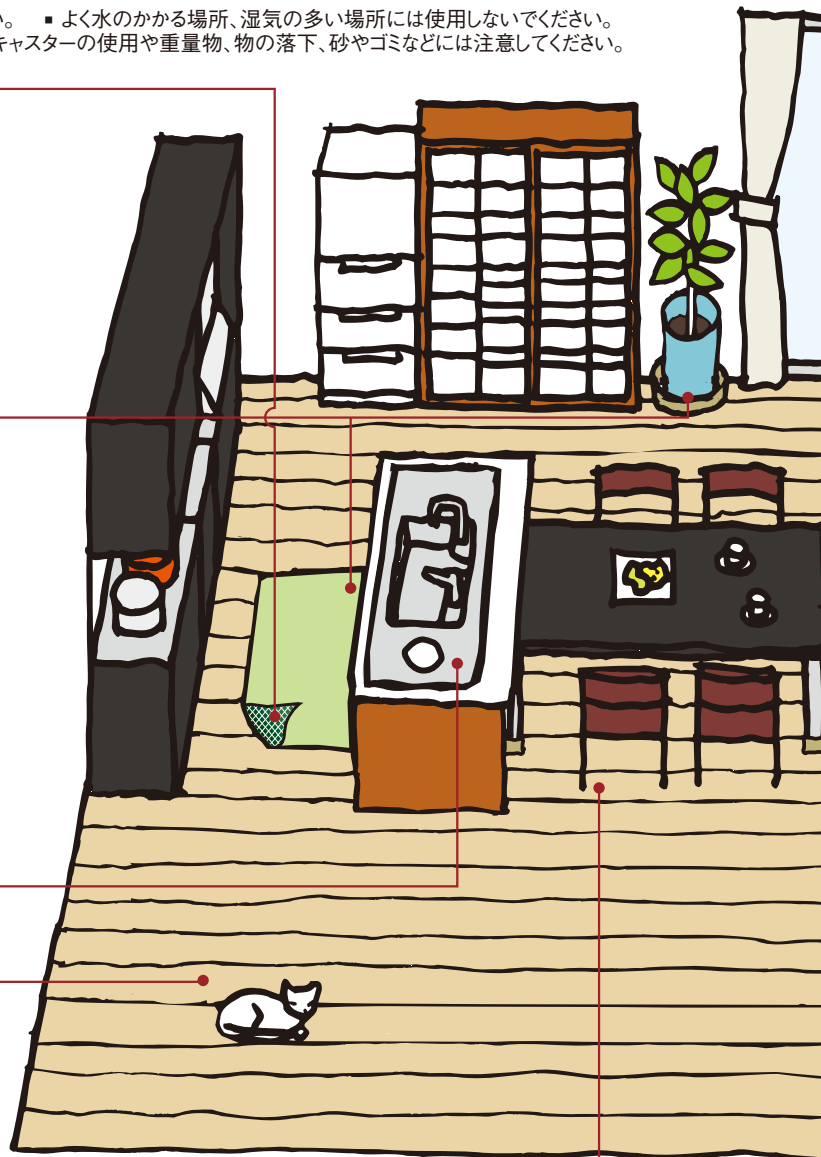
各種薬品やアルカリ性洗剤（カビ取り剤など）、灯油などをこぼすと変色する恐れがあります。コーヒーやしょう油などをこぼした場合は**直ちに固くしぼった雑巾で拭き取ってください。**

また、靴墨や毛染剤、パーマ液などによる汚れは取れませんので、ご使用になる場合は、フローリングの上にカバーなどを敷いてください。



ペット

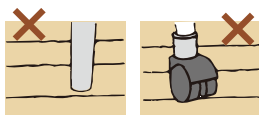
- ペットの排泄物をそのまま放置しますと、水にぬれた状態以上にヒビ割れやシミ、変色の恐れがあります。**直ちに固くしぼった雑巾できれいに拭き取ってください。**
- ペットのトイレ周辺にはマットなどを敷くことをおすすめします。
- ペットの唾液をそのまま放置しますと、固化し固くしぼった雑巾ではきれいに拭き取れない場合があります。その際は、住居用洗剤（中性）を含ませた雑巾で拭き取ってください。
- ペットはツメでフローリング表面を傷つける場合もありますので注意してください。
- ペットが屋外から室内に入る場合、砂やゴミが残っていると、傷がついたり目地に入り取れなくなりますのでご注意ください。



キャスター／車イス／家具

◆キャスター、車イス対応製品でない場合

キャスター付きのイスや家具、車イスなどを直接使用すると、傷や破損のもとになります。**必ずカーペットなどを敷いてフローリング表面を保護してください。**一般の家具やイスの場合も、引きずりますと傷や破損のもとになります。脚元にフェルトを貼るかカーペットを敷いてください。いずれの場合も、傷やへこみを緩和するため、傷がまったくつかないというわけではありません。



◆キャスター、車イス対応製品の場合

- キャスター付きのイスや家具、車イスなどを直接使用しても、傷がつきにくい製品です。
- 傷がまったくつかないというわけではありません。当社一般フローリングと比較して傷がつきにくい製品です。
- キャスターの種類（材質・形状）や荷重、使用状況によって異なります。
- 金属製や球状のキャスターは使用しないでください。

◆車イスをご使用の際は

屋外から室内に車イスで入る場合、砂やゴミが残っていると、傷がついたり目地に入り取れにくくなりますので注意してください。



こんな場合には…



フローリング表面に小さな穴があき、木の粉のような物が出て来た!!

木部についた虫害と考えられます。一般的にフローリングは製造工程で高温高圧処理されるため、虫や卵は死滅します。その後の流通段階や施工後に、外部から虫が飛来して産卵し、虫食いが発生する場合があります。

万一発生した場合は専用薬剤を散布・注入するなど、早期対応が必要です。専用薬剤はホームセンターなどでお求めいただけますが、まずは処理専門会社様にご相談されることをおすすめいたします。



うっかり傷をつけてしまった!!

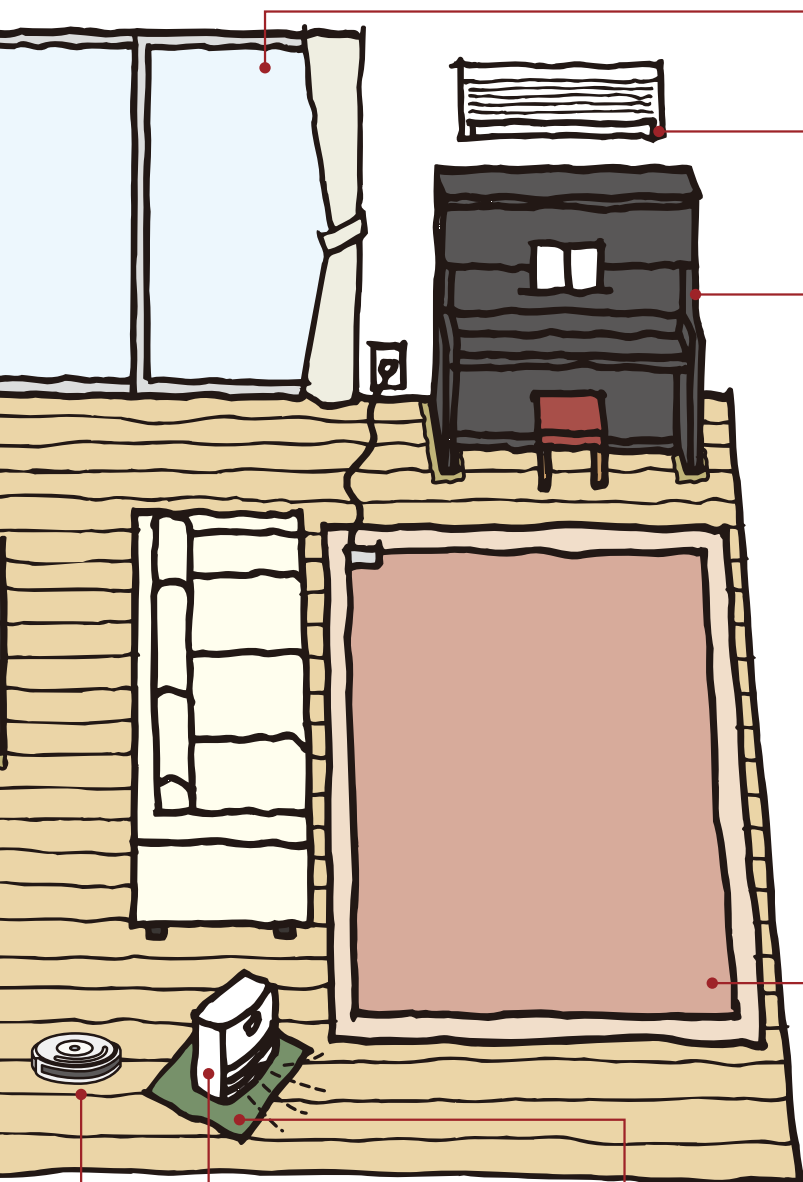
軽微な傷は家庭でも目立ちにくくすることができます。

〈方法〉

傷の箇所にフローリングと同系色の市販の補修用クレヨン塗り込み、余分な補修用クレヨンをきれいな布で拭き取ります。なお、傷の程度がひどい場合は、ご購入いただきました施工店様、マンション管理会社様、引き渡しを受けたゼネコン様までご相談ください。

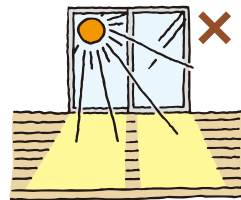


フローリングの美しさや快適さを保つためにちょっとした気配



光

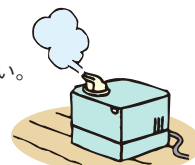
窓際など直射日光が長時間あたると、日焼けによる変色やヒビ割れが生じやすくなります。**カーテンやブラインドなどで直射日光を遮ってください。**また天然木を使用した製品には、光により色が濃くなる「変色」や色があせる「退色」という性質があります。光が当たる箇所とカーペットや家具などで光が当たらない箇所の色合いに差が生じることがあります。



エアコンをご使用の際は

木質フローリングは水分変化でわずかに伸び縮みします。エアコンなどを長時間連続して使用すると室内が乾燥しすぎ、フローリングの継ぎ目にすき間がいたり、表面割れを生じたりすることがあります。**加湿器などで適度な湿気を補うようにしてください。**

※加湿器の吹出口近くのフローリング表面が水ぬれし、変色やヒビ割れが起こることがあります。加湿器の位置を高くするか、吹出口の向きを変えてください。フローリング表面が水ぬれした場合は、直ちに拭き取ってください。



重量物

冷蔵庫やピアノなどの重量物の脚部には重量物が直接あたらないように**小幅の保護板などを敷いて重量を分散させてください。**また、移動させる時は、引きずらないように注意してください。直接置いたり、引きずって移動するとへこみや傷がつきます。

※冷蔵庫の場合は、熱風が直接フローリングにあたるとヒビ割れや変色のもとになります。小さなマットなどを敷いて保護してください。

※家具を長期間同じ場所に置いていた場合、家具の脚の形状や家具本体および収納物の重量により家具の跡形がつく恐れがあります。



掃除機

掃除機に傷防止のフェルトがついていない場合や、掃除機のヘッドに摩耗が生じている場合はフローリング表面を傷つける恐れがあります。ロボット掃除機はワックスの乾燥が不十分な場合や、ブラシに小石などが噛み込んだ場合など使用状況により、フローリング表面を傷つける恐れがあります。また、フローリング表面の艶が落ちたり、幅目が傷つく場合もあります。掃除機の取扱説明書をお読みのうえ、正しくご使用ください。

※ウエットタイプ(水を噴きつけるタイプやスチーム洗浄タイプ)は使用しないでください。

・フローリング表面のヒビ割れや変色、継ぎ目から水分が入り、膨れやすき間、表面はがれなどのもとになります。

マット・カーペット

■カーペットや玄関マットなどの固定に粘着テープ(ガムテープ・両面テープ)の使用は避けてください。はがす時などにフローリング表面を傷めるもとになります。

■湿気の高くなるような場所で長期間マット・カーペット等を敷かれますと、湿気がこもりシミになる可能性があります。定期的に位置を変えるなど湿気がこもらないように注意してください。

暖房器具

温風ヒーターの熱風や、反射式ストーブの熱気などが直接フローリングにあたると、ヒビ割れや変色のもとになります。**小さなマットなどを敷いて保護してください。**冷蔵庫からの熱風も同様に保護してください。

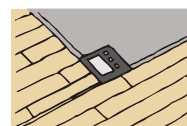
ホットカーペットについて

◆ ホットカーペット対応でない製品の場合

ホットカーペットを直接使用すると、ホットカーペットとフローリングの間に熱がこもり、ヒビ割れのもとになります。ホットカーペットをご使用の際には熱が直接伝わらないよう、フローリングとの間に断熱性のあるシートやカーペットなどを敷いて保護してください。

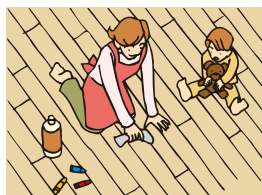
◆ ホットカーペット対応製品の場合

ホットカーペットを直接使用してもヒビ割れが起こりにくい仕様の製品です。



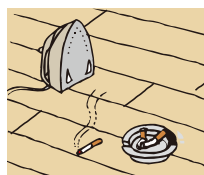
子供が落書きを してしまいました!!

クレヨン、マジック、水性インキなどが付着したときは、アルコールまたはシミ抜き用ベンジンを含ませた布で軽く速やかに拭き取ってください。



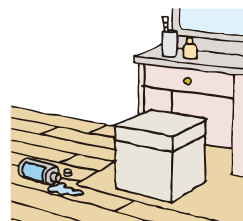
火のついたタバコを 落としてしまった!!

タバコやアイロンの焦げ跡は一度つくくと取れません。充分にご注意ください。補修についてはご購入いただきました施工店様、マンション管理会社様、引き渡しを受けたセネコン様までご相談ください。



毛染剤で汚してしまった!!

靴墨や毛染剤、家庭用パーマ液などによる汚れは取れません。ご使用になる場合は、フローリングの上にカバーなどを敷いてください。



シートフローリングをお使いの場合

- 日本国内一般住宅の屋内上履き用です。屋外、土足では使用しないでください。
※「セーフケアダイレクトTN」は施設にもお使いいただけますが、屋外、土足では使用しないでください。
- よく水のかかる場所、湿気の多い場所には使用しないでください。
- 木質製品ですので、へこみ傷やすり傷がまったくつかないわけではありません。キャストの使用や重量物、物の落下、砂やゴミなどには注意してください。

滑り止め機能付き製品

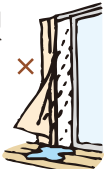
滑り止め機能付きや滑り止め加工を施した製品（シート、カーペット、マット等）をご使用の際、裏面材の成分が溶出してフローリング表面に付着することによって、着色や変色、艶ムラ、表面破損や傷を発生させる恐れがあります。各項目でフローリング保護用にカーペットやマットの使用をお願いしていますが、上記の内容を充分ご注意ください。

※「パートナーワン」をご使用の場合、滑り止め機能など裏面に凹凸のあるスリッパのご使用はフローリング表面の摩耗を促進し、防滑性能が損なわれますので、ご使用にならないでください。

水/水まわり

基材は木材を使用しています。木質フローリングは本質的に水を嫌います。長時間ぬれたままにしておくと、継ぎ目から水分が入り込み膨れ、段差やすき間、表面はがれが起こる場合がありますので、直ちに拭き取ってください。

- 観葉植物などの鉢には、必ず水受け用の皿などを敷いてください。
- 窓や縁側からの雨の吹き込みに注意してください。
- 結露による水滴などに注意してください。
- キッチンなどよく水の飛び散る恐れのある場所では、マットを敷いて保護してください。



薬品

強アルカリ性洗剤（漂白剤・カビ取り剤など）・酸性洗剤（トイレ用洗剤など）・アンモニア・食品や灯油等をこぼした場合でも、固くしぼった雑巾か中性洗剤を含ませた雑巾で簡単に拭き取ることができます。

※長時間放置しておくと変色する場合がありますので、直ちに拭き取ってください。
※継ぎ目に入ると、表面はがれが起こる場合がありますので注意してください。

ペット

- ペットの排泄物をそのまま放置しますと、継ぎ目から水分が浸透し、変色、膨れ、すき間、表面はがれが起こる場合があります。直ちに固くしぼった雑巾できれいに拭き取ってください。ペットのトイレ周辺にはマットなどを敷くことをおすすめします。
 - ペットの唾液をそのまま放置しますと、固化し固くしぼった雑巾ではきれいに拭き取れない場合があります。その際は、住居用洗剤（中性）を含ませた雑巾で拭き取ってください。（アンモニアに強い仕様の製品でも注意してください。）
 - ペットはツメでフローリング表面を傷つける場合もありますので注意してください。
 - ペットが屋外から室内に入る場合、砂やゴミが残っていると、傷がついたり目地に入り取れなくなりますので注意してください。
- ※「パートナーワン」は、砂やゴミによりフローリング表面の凹凸の摩耗が促進され防滑性が低下する恐れがあります。

キャスター/車イス/家具

◆ キャスター、車イス対応製品でない場合

キャスター付きのイスや家具、車イスなどを直接使用すると、傷や破損のもとになります。必ずカーペットなどを敷いてフローリング表面を保護してください。一般の家具やイスの場合も、引きずりますと傷や破損のもとになります。脚元にフェルトを貼るかカーペットを敷いてください。いずれの場合も、傷やへこみを緩和するために、傷がまったくつかないというわけではありません。

◆ キャスター、車イス対応製品の場合

キャスター付きのイスや家具、車イスなどを直接使用しても、傷がつきにくい製品です。

- 傷がまったくつかないというわけではありません。
- 当社一般フローリングと比較して傷がつきにくい製品です。
- キャスターの種類（材質・形状）や荷重、使用状況によって異なります。
- 金属製や球状のキャスターは使用しないでください。

◆ 車イスをご使用の際は

屋外から室内に車イスで入る場合、砂やゴミが残っていると、傷がついたり目地に入り取れにくくなりますので注意してください。

※「パートナーワン」は、砂やゴミによりフローリング表面の凹凸の摩耗が促進され防滑性が低下する恐れがあります。

パートナーワンをご使用の場合

パートナーワンをご使用の場合、上記のご注意に加えて、下記の項目にも注意してください。

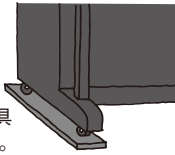
- ペット（犬）の肉球のすべり抵抗性を考慮した製品です。すべてのペットの歩行に最適とは限りません。（年齢や体重など個体差によってもすべりにくさは異なります。）
- ペット（犬）の歩行に対してすべりにくい仕様です。
※ペット（犬）が走り回る場合はすべることがありますのでご注意ください。
※ペット（犬）のツメや肉球まわりの毛のお手入れを怠ると、歩行時でもすべることがあります。
- 使用環境や使用期間によりNグリップフィルム表面の凹凸の摩耗が促進され、防滑性が低下する恐れがあります。
※特に屋外から室内にペットや車イスが入る場合は砂やゴミをよく落としてください。砂やゴミを室内に持ち込むと、摩耗が促進する、傷がつく、目地に入り取れにくくなるなどの現象が発生します。
※頻繁に歩行するところと歩行しないところでは、摩耗の促進度合いが異なり防滑性に差が生じる場合があります。

重量物

冷蔵庫やピアノなどの重量物の脚部には重量物が直接あたらないように小幅の保護板などを敷いて重量を分散させてください。

また、移動させるときは引きずらないように注意してください。直接置いたり、引きずって移動するとへこみや傷がつきます。

※家具を長期間同じ場所に置いていた場合、家具の脚の形状や家具本体および収納物の重量により家具の跡形がつく恐れがあります。



熱

タバコ、アイロン、熱いやかんなどをフローリング上に直接置くと、フローリング表面の損傷の原因になりますので注意してください。油の飛びはねは影響ありません。直接高熱の油をこぼした場合は直ちに拭き取ってください。



マット・カーペット

- カーペットや玄関マットなどの固定に粘着テープ（ガムテープ・両面テープ）の使用は避けてください。はがすときなどにフローリング表面を傷めるもとになります。
- 湿気の高くなるような場所で長期間マットカーペット等を敷かれますと、湿気がこもりジミや表面シートの波打ちの原因となる可能性があります。定期的に位置を変えるなど湿気がこもらないように注意してください。

エアコンをご使用の際は

フローリングは、水分変化でわずかに伸び縮みします。エアコン暖房などを長時間連続して使用すると室内が乾燥しすぎ、フローリングの継ぎ目にすき間ができたり、表面割れを生じたりすることがあります。加湿器などで適度な湿気を補うようにしてください。

掃除機

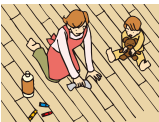
掃除機に傷防止のフェルトがついていない場合や、掃除機のヘッドに摩耗が生じている場合はフローリング表面を傷つける恐れがあります。ロボット掃除機はワックスの乾燥が不十分な場合や、ブラシに小石などが噛み込んだ場合など使用状況により、フローリング表面を傷つける恐れがあります。また、フローリング表面の艶が落ちたり、幅木が傷つく場合もあります。掃除機の取扱説明書をお読みのうえ、正しくご使用ください。

- ※ウエットタイプ（水を噴きつけるタイプやスチーム洗浄タイプ）は使用しないでください。
- ・フローリング表面のヒビ割れや変色、継ぎ目から水分が入り、膨れやすき間、表面はがれなどのもとになります。

子供のらくがき

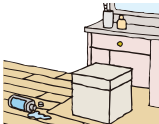
クレヨンなら家庭用の中性洗剤で拭くだけで簡単に落ちます。マジックならアルコールまたはシミ抜き用ベンジンでサッと拭いてください。表面がフィルムなので木目柄の凹凸の中まで拭き取れ、汚れの跡が残ります。

※「パートナーワン」に使用している防滑性のあるNグリップフィルムは表面に凹凸があります。そのため汚れが拭き取りにくく感じる場合もあります。



靴墨・毛染剤

靴墨や毛染剤、家庭用パーマ液などによる汚れは直ちに拭き取ってください。放置しておくと取れなくなります。ご使用になる場合は、フローリングの上にカバーなどを敷いてください。



床暖房用フローリングを快適にご使用いただくために

天然木ツキ板・挽き板・無垢フローリング、シートフローリング共通

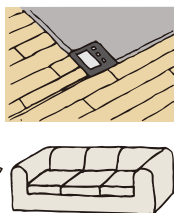
基本的なご注意はP.3～P.5と同じです。加えて、床暖房をご使用の際は、下記の項目にも注意してください。

置いてはいけないもの

床暖房中に放熱を妨げるもの

同じ場所に長時間置くと、ヒビ割れやすき間、反り、変色などのもたになります。

- 座布団・寝具・じゅうたん・カーペット・ホットカーペットなどの敷物（床暖房を使用しない場合はホットカーペットをご使用いただけます。）
- 脚部のない家具類
- 観葉植物などの鉢



キャスター付きのイスや家具

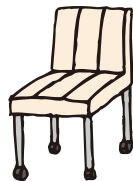
◆ キャスター、車イス対応製品でない場合

キャスター付きのイスや家具、車イスなどを直接使用すると、傷や破損のもとになります。また、床暖房部分にカーペットなどを敷いてのご使用は熱がこもり、ヒビ割れや変色のもとになります。キャスター付きのイスや家具、車イスは**必ず床暖房以外の場所**でカーペットなどを敷いて使用してください。

※傷やへこみを緩和するためのもので、傷がまったくつかないというわけではありません。※滑り止め加工を施したカーペット等は裏面材の成分が溶出してフローリング表面に付着したり、着色や変色、艶ムラを発生させる恐れがあります。

◆ キャスター、車イス対応製品の場合

- キャスター付きのイスや家具、車イスなどを直接使用しても、傷がつきにくい製品です。
- 傷がまったくつかないというわけではありません。当社一般フローリングに比較して傷がつきにくい製品です。
 - キャスターの種類(材質・形状)や荷重、使用状況によって異なります。
 - 金属製や球状のキャスターは使用しないでください。



家具・食器棚・ピアノなどの重量物

家具や食器棚、ピアノなどを床暖房の上に置くと、熱による歪みや変形が生じます。床暖房に接する面積が大きい物は、その部分の温度が高くなり変色する恐れがあります。重量物は**床暖房以外の場所に、必ず脚部に小幅の保護板などを敷いて使用してください。**



※家具を長期間同じ場所に置いていた場合、家具の脚の形状や家具本体および収納物の重量により家具の跡形がつく恐れがあります。

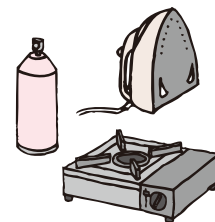
● 家具を置く場合は

ソファやベッド、テーブルなどは、脚が床面から50mm以上あれば、床暖房の上に置いても問題ありません。イスなどの脚には、傷防止のためにフェルトを貼ることをおすすめします。



アイロン・コンロ・スプレー缶など

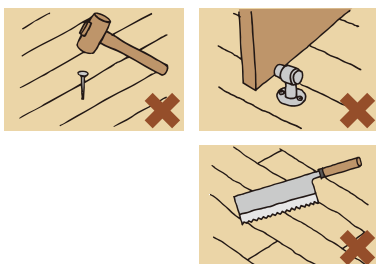
アイロンやコンロ、コタツ、ファンヒーターなどを床暖房の上に置いて使用すると、過熱して故障やフローリング表面の損傷、火災の危険性があります。また、スプレー缶は爆発や火災の危険性があります。



してはいけないこと

釘・ビスなどの打ち込み

感電や、ショートによる火災の発生、温水パイプが破損して水漏れの原因になりますので、絶対に行わないでください。ドアストッパーの取り付けには、特に注意してください。



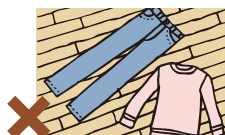
分解、加工や修理

床暖房機器はどんな場合でも分解などはしないでください。異常作動、感電、火災の危険性があります。



床暖房以外の目的での使用

床暖房を洗濯物やふとんなどの乾燥用として使用しないでください。床暖房パネルの故障、ヒビ割れや変色などのもとになります。



電気式一体型床暖房の場合

- 定格電圧、定格電流を守ってください。感電や火災の危険性があります。
- 長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切ってください。絶縁劣化による感電や漏電火災の危険性があります。ブレーカーを切ると、コントローラーの時刻、タイマー予約の設定内容はすべて消去されます。
- 「ダイレクトハイホット45プラス」の場合、ヒーターパネルの周囲20～30mm程度は製品の仕様上、ヒーターが内蔵されていません。そのためその箇所は昇温しません。

コントローラーについて

電子レンジ、アマチュア無線等は、コントローラーから離して使用してください。コントローラーが異常作動を起こす恐れがあります。**ぬれた手でコントローラーを操作しないでください。**感電の危険性があります。

※電気式一体型床暖房製品には、コントローラーの使用方を説明した「お施主様用取扱説明書」をご用意しています。よくお読みのうえ、正しく使用してください。

低温やけどにご注意!!

床暖房中、床面に長時間接していると、低温やけどを起こす恐れがあります。次のような方がご使用になる場合は特に注意してください。

- 赤ちゃん(乳幼児) ■ 年寄りの方 ■ 身体が不自由な方
- 皮膚の弱い方 ■ 疲労の激しい方 ■ 深酒をされた方
- 身体を暖めることが好ましくない方



歩行感について

床暖房を設置した部屋を歩いたときに、歩行感が若干異なると感じることがあります。これは床暖房システムの構造上おこりうる現象でやむを得ないことです。故障や破損などではなく実使用上は特に問題はありません。

- 床暖房パネルに異常が発生した場合は、必ず工事施工店へ連絡してください。絶対に分解、加工、修理、改造をしないでください。異常作動、感電、火災の危険性があります。
- 床暖房仕上げ材の場合は、熱源体の取扱説明書も併せてご覧ください。

直貼り遮音木質フローリングの特性について(天然木ツキ板・オレフィンシート・電気式一体型遮音床暖房製品共通)

次のことは構造上避けられません。ご了承ください。

幅木下際根太について

直貼り遮音木質フローリングは施工時に壁際の幅木下に際根太を入れる場合とそうでない場合があります。際根太を入れた場合は、壁際に家具を置くと傾く場合があります。

際根太を入れない場合は、壁際を歩いたときや家具を置いたときに幅木の下にすき間が生じます。

歩行時の沈み込みについて

直貼り遮音木質フローリングは遮音性能を高めるために、裏面に特殊緩衝材を使用しています。

そのため、遮音性能に関係のないフローリングと比べると、歩いたときに柔らかく沈むような感じがします。

これは遮音性能を得るための構造上ある程度やむをえない現象です。

木質フローリングにはさまざまな特性があります。



天然素材ならではの風合いを活かしています

天然木を使用した無垢や挽き板、ツキ板は、同じ木であってもまったく同じ木目、色調となることはありません。しかも、柾目・板目の違いや塗料の吸い込み量によって多少の色の違いが出る場合があります。それらを巧みに組み合わせることで、天然木ならではの美しさを演出しています。また、小さな節や入り皮、木目の曲がりや逆目なども、自然保護などにも配慮して、そのまま活かして使用しています。個性あふれる天然素材ならではの豊かな表情を感じていただけます。(下記は代表的な特長です。天然木にはこれら以外にも様々な表情が現れます。)

【節】

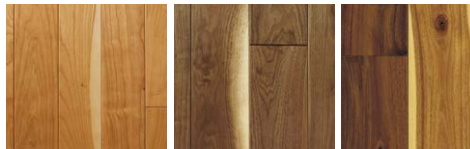
ブラックチェリー材 レッドオーク材 ハードメープル材 アカシア材



枝が、成長した幹に巻き込まれた部分。

【白太】

ブラックチェリー材 ブラックウォールナット材 アカシア材



1つのピースに濃い部分と淡い部分があります。

【入り皮】

ブラックチェリー材 ハードメープル材



傷ついた樹皮が巻き込まれた部分。

【金筋】

ブラックチェリー材 アカシア材



鉱物質が混入し、筋状に堆積したもの。

【シュガー筋】

ハードメープル材



樹液が筋状にあらわれたもの。

【てり】

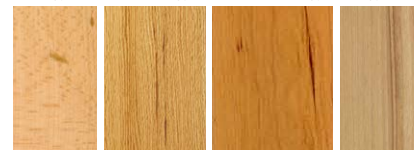
ブラックチェリー材 ハードメープル材 シカモア材



木肌の光沢。

【やに(すじ・つぼ)】

ビーチ材 レッドオーク材 ブラックチェリー材 ニレ材



樹脂が細胞の空隙にたまっているものがやに・つぼ。これが集まって線状に見えるものをやに・すじ。

【色・柄のパラツキ】

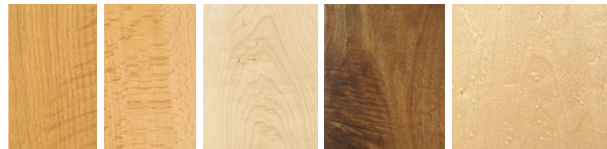
ハードメープル材 ブラックチェリー材 アッシュ材 ブラックウォールナット材 アカシア材 ニレ材



ピースごとに色の濃淡があります。特に明るい色やクリア仕上げの製品は目立ちます。

【空】

オーク材 ビーチ材 ハードメープル材 ブラックウォールナット材 ハードメープル材



虎斑(とらふ) 斑(ふ) 虎の縞模様に 柁目面に 似た幅広い 現れる模様。 斑模様。

縮み空 木目が波状に縮んで しわがよったように見える空。

鳥眼空(ちょうがんもく) 小鳥の目のような 小さい円形の斑点。

伸縮について

木はフローリングとなってからも生きて呼吸しています。このため、季節や自然環境、室内の温湿度コントロールなどによって多少の伸縮が生じます。梅雨から夏場の湿気の多い時期は、含水率(木材に含まれる水分の量)が上がり、フローリングは伸びます。逆に冬場や床暖房を使っているときは、含水率が下がりフローリングは縮みます。このようにフローリングは1年を通じて伸び縮みしますので使用条件によりすき間があいたりする事があります。木材製品の特性としてご理解ください。特に床暖房使用時にはすき間があきやすくなります。床暖房を使用しなくなると徐々にフローリングが伸びて、すき間が小さくなります。

梅雨～夏場
(湿気の多い時期)



伸び・吸湿

冬場(乾燥時期)
床暖房使用时



縮み・放湿

表面塗装の仕上がりについて

表面化粧材に天然木を使用した複合フローリングやムクの場合、木材の導管が大きい部分などの表面がへこんでいる場合があります。これは環孔材とよばれるオーク、栗などといった樹種に発生しやすく、天然木の特性上やむをえない現象です。へこんだ部分も塗装されていますので、製品の性能、使用上特に問題はありません。



退色・変色等の時間経過による色変化について

天然木を使用した製品は、光により色が濃くなる「変色」や色があせる「退色」という性質があります。光が当たる箇所と光が当たらない箇所の色合いに差が生じることがあります。着色した製品よりもクリア仕上げの製品はその差が目立ちます。特に、ブラックチェリーやブラックウォールナットは、色の差が顕著に現れる樹種です。これは天然木ならではの美しさで、時を経て磨きがかかり、自然から生まれる本物の味わいとなります。



色変化前 色変化後 色変化前 色変化後 色変化前 色変化後 色変化前 色変化後 色変化前 色変化後
・上記の画像は弊社試験におけるものです。光が当たる条件や環境、また木材の個体差によって色変化の度合いや色変化に至る期間は異なります。
・アカシア、ニレの経年による色変化は、部位によって退色と変色があります。

床鳴りについて

音の程度にもよりますがフローリングの継ぎ目部分がずれて音が発生していることが考えられます。これは、木質フローリングが天然素材で木の性質としての調湿機能が働き、伸び縮みが生じることによって発生するもので、特性上やむをえない現象です。製品の性能、使用上特に問題ははありません。その他ワックスを多量に塗布したり、水気の多いお手入れをされた場合などでも起こりますので正しいお手入れ方法をおすすめします。

- 本カタログ記載の製品および表示価格は2026年9月現在のものです。
- 表示価格はすべて工事費別です。
- 製品の仕様や価格やその他掲載内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- 印刷物と実物では多少色調が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書に収録したものはすべて弊社に著作権の存するものですから、無断の複製はかたくお断りいたします。

日本複合・防音床材工業会ホームページ
複合フローリング・防音床材の一般的なお手入れ・
使用上のご注意などを紹介

<http://www.jafma.gr.jp/>

永大産業株式会社
www.eidai.com

建材事業部 商品部 商品一課

お客様相談センター
0120-685-110

受付時間 平日 9:00~17:00
休業日 土曜日・日曜日・祝日・夏期休暇・年末年始

●お問い合わせ、ご利用は……